

事務事業名		入札、契約業務		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		財政課		H28係等名		管財契約係		H27係等名		管財契約係	
基本計画上の位置づけ		政策 9		市民と共に進める行政経営		施策 94		効率的、効果的な行政運営			
目的	対象(誰・何を)	市の発注する建設工事の入札、契約						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	入札参加機会の公平性・透明性・競争性の向上と建設工事にかかるコストの削減を図る。						対象指標		入札件数	254
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所を信頼できると感じている市民の割合(%)									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	一般競争入札の実施割合 (一般競争入札/(一般+指名+随契)%)				25	35	30	-		
	成果指標	総合評価落札方式の実施割合 (総合評価落札方式/一般競争入札%)				5	9	10	-	28年度から本格実施	
定性目標											
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格審査申請書の受付、審査、有資格者の登録(地方自治法第234条) 工事等発注見通しの公表(公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第7条) 業者選定審査委員会の開催(飯田市組織規則別表第6) 入札に関する事務(地方自治法第234条) 契約に関する事務() 優良建設工事表彰(飯田市優良建設工事表彰要綱) 										
事業内容		名称						活動指標			
27年度事業内容	1 入札参加資格者の新規及び変更登録、等級格付け						1 登録者数		1 2460件		
	2 工事等発注見通しの公表						2 公表回数		2 2回		
	3 業者選定審査委員会の開催						3 審議回数		3 14回		
	4 一般競争入札の実施(原則として設計金額800万円以上の工事)						4 入札件数		4 89件		
	5 総合評価落札方式による入札の試行						5 入札件数		5 8件		
	6 優良建設工事表彰の実施						6 表彰工事数		6 9件		
	7 公契約条例制定の検討						7 検討		7 1式		
	8 入札制度改革の推進(くじ引き案件対応研究、電子入札導入研究)						8 調査		8 1式		
	9 庁内技師による入札制度検討会議【新】						9 会議		9 5回		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		2,707	2,859	2,294	2,120						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		2,707	2,859	2,294	2,120						
人件費計(千円)②		21,456		21,456							
正規職員所要時間		6,000		6,000							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		24,163	2,859	23,750	2,120						
事業内容・目標達成状況の振り返り		<ul style="list-style-type: none"> 一般競争入札についての成果指標は達成した。平成28年度から一部対象を拡大できるよう制度を改めた。 総合評価落札方式に係る成果指標は達成し、過去5年間の試行の検証を行った。 総合評価落札方式は、試行の検証を踏まえ、対象工種や評価項目等の見直しを行い、平成28年度から本格実施とした。 									
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> 競争入札におけるくじ引き案件が多発する傾向が続いている。 総合評価落札方式における「工事成績評価点」に長野県の評価点を用いていること。 									
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き入札制度の改革改善を推進する。 飯田市独自の工事成績評価体制を整備し、評価点の積上げを図ること。 									